

音楽業界初！

KREVA、LITTLE、MCUらの携帯公式サイト『神輿ロッキーズ』が 2月1日よりスマートフォンユーザー待望のサービス開始！

～4月からは更に初のスマートフォン WEB サービスの有料化がスタート～

URL: <http://m.354r.com/> (3キャリア・スマートフォン共通)

「KREVA」「LITTLE」「MCU」「SONOMI」「千晴」が所属する音楽プロダクション有限会社エレメンツ（東京都目黒区、以下エレメンツ）と、音楽アーティストのファンサイト運営やオークション対策を講じたチケット販売サイトを手がける EMTG 株式会社（東京都港区、以下 EMTG）は、2011年2月1日（火）より、携帯公式サイト「エレメンツ／ライフライン『神輿ロッキーズ』」のスマートフォン（iPhone、Android 携帯）対応サービスをスタートいたしました。

PC のオフィシャルサイトをスマートフォンに最適化しているアーティストはいますが、月額利用料を徴収する携帯公式サイトをスマートフォンに対応する例は、音楽業界初となります。

（※音楽業界初：1/31 時点で業界発表されているもの）

まず、2月1日（火）より、『神輿ロッキーズ』の無料 WEB サービスを開始。これにより、即時性の高い情報を配信していた携帯公式サイト『神輿ロッキーズ』の最新ニュース、リリース情報、ライブ情報、メディア情報などが、スマートフォンに買い替えたユーザーでも閲覧できるようになります。4月からは月額有料サービスを開始する予定で、壁紙、動画ストリーミング、スタッフブログ、掲示板、バースデーメール、月額会員向けのチケット先行販売など、現在多くのユーザーに利用されているフィーチャーフォンと同様のサービスを、スマートフォンならではの「アプリ」などで、ファンに向けて温かいサービスを展開していきます。

従来からの神輿ロッキーズの利用者は、フィーチャーフォンからスマートフォンにいち早く買い替える高感度なユーザーの割合が多く、フィーチャーフォンの月額会員にしか提供されていないチケット優先先行販売やライブ会場特典、アーティストのムービーコメントなどの会員メリットが利用出来なくなるのは、残念との声が多数寄せられました。

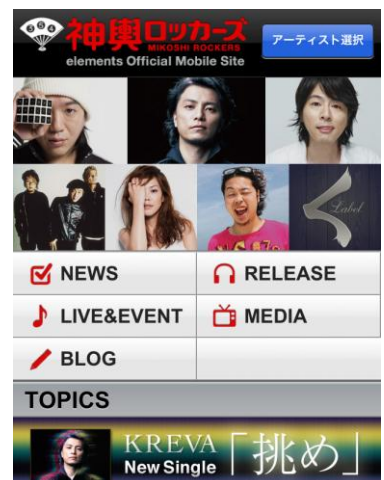
また「KREVA」のコンサートチケットの入手困難が続く中、いち早くファンのニーズに合わせた展開を実現したいと所属事務所エレメンツが動き出し、EMTG と協力して、サービスをスタートすることになりました。

調査会社のMM総研（※）によると、2010 年度末におけるスマートフォン契約数は 895 万件となり、全携帯電話契約数の 8.3% となっていますが、2011 年度末には 19.9% にあたる 2,185 万件と急激に伸び、2015 年度末には 6,035 万件と、フィーチャーフォンの契約数を逆転すると予測されています。

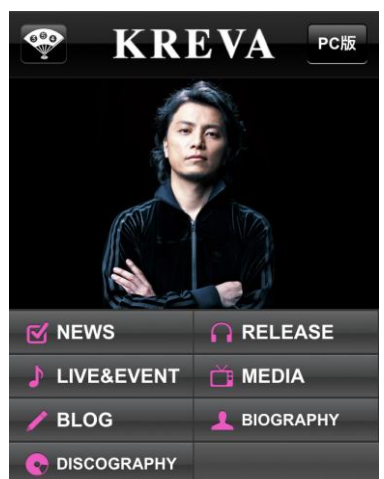
エレメンツと EMTG は、今後もフィーチャーフォンからスマートフォンに移行するユーザーのために、これまで以上に楽しむことのできるファンサービスや、コンテンツの拡充を図っていきます。

※出典：MM総研「スマートフォンの市場規模の推移・予測」(2010.12)

神輿ロッキーズ TOP



KREVA TOP



【携帯公式サイト『神輿ロッカーズ』の概要】

<http://m.354r.com/>

会費 : 月額 315 円(税込) 登録時 300 Pt 付与

追加 Pt : 105 円(税込)⇒100Pt

210 円(税込)⇒200Pt

315 円(税込)⇒350Pt

《無料サービス》 ※会員登録不要でご覧いただけるコンテンツ。

・Information

└NEWS : 更新情報や重要なお知らせ、おすすめコンテンツなど。

└RELEASE : CD/DVD、参加作品のリリース情報。

└LIVE&EVENT : ライブ、イベントなどの活動スケジュール。

└MEDIA : TV/ラジオ/雑誌/WEB などのメディア出演情報。

└BIOGRAPHY : アーティストのプロフィール紹介。

└DISCOGRAPHY : CD/DVD のリリースアーカイブ。

・メールマガジン : リリース・ライブ情報やサイトの更新情報などをお届けします。

《有料サービス》 ※会員登録が必要なコンテンツ。

・BLOG : アーティストやスタッフが更新するブログ。

・DOWNLOAD : きせかえツールや各種 MOVIE、待受 FLASH、デコメール、デコメ絵文字、待受画像。

(ダウンロード: 各 50~100Pt

※きせかえツールのみ従量課金: 525 円(税込)/セット)

・SPECIAL : Q&A、掲示板、コンサートチケット優先予約。

・BIRTHDAY MAIL: 会員登録していただいたユーザーの誕生日に、アーティスト本人からお祝いメッセージが届くなど、会員限定のメール配信サービス。

《アクセス方法》

「i-mode」 : [メニュー/検索]→[音楽/映画/アーティスト]
→[アーティスト総合]

→[エレメンツ/ライフライン]

「EZweb」 : [トップメニュー]→[カテゴリ検索]

→[音楽・映画・芸能]→[アーティスト]

→[エレメンツ/ライフライン]

「Yahoo!ケータイ」: [メニューリスト]→[芸能・映画・音楽]

→[タレント・アーティスト]

→[エレメンツ/ライフライン]

■KREVA(くれば)について

1976 年、神奈川県生まれ。東京都江戸川区出身。

その活動の軌跡には常に“HIP HOP ソロ・アーティスト「初」”という肩書きがつくアーティスト。HIP HOP の殿堂「B-BOY PARK」の MC バトルで 3 年連続日本一の栄冠に輝く実績を持つ。

1996 年、幼なじみの CUEZERO とのユニット BY PHAR THE DOPEST を経て、2001 年、LITTLE、MCU と共に KICK THE CAN CREW を結成。2004 年 6 月に活動休止後、ソロ活動に専念。

同年 9 月 8 日(くればの日)にメジャー・デビューシングル「音色」をリリース後 作品を発表し続けている。2006 年 2 月リリースのセカンド・アルバム「愛・自分博」は HIP HOP ソロ・アーティストとしては 史上初となるオリコン・ウィークリーチャート初登場 1 位を獲得。またライブも精力的に行い、夏 & 冬の FES 出演はもちろん、HIP HOP ソロ初の全国ホールコンサート、日本武道館 2 Days、さいたまスーパーアリーナ 2 Days、大阪城ホール、横浜アリーナ 2 Days と伝説を生み続け、動員記録を塗り替えている。

さらに日本人初 HIP HOP アーティストとして初となる「MTV UNPLUGGED」への出演や草野マサムネ(Spitz)氏、久保田利伸氏、布袋寅泰氏や亀田誠治氏などとの共演を経て、その作品力に磨きをかけソロデビュー5周年を迎えた2009年9月8日(クレバの日)には、4th アルバム「心臓」を発売。

同日、SHIBUYA-AXにて全国ツアー「KREVA CONCERT TOUR '09-'10「心臓」」をスタートさせ「どんな会場でもロックする！」をキーワードに ROUND ZERO、ROUND1、ROUND2と会場規模を変えて全29公演を行い、2010年1月、2月にROUND3「大阪城ホール、横浜アリーナ 2DAYS」でFINAL公演を行い大盛況におさめた。9月には自身初となるミニアルバム「OASYS」をリリース。サンプリングを封印しシンセサイザーによる打ち込みのみで楽曲を制作、新境地を開いた。さらに、10月にはバックバンドメンバーに小室哲哉氏を迎え、日本武道館で「意味深3」を開催し圧倒的なパフォーマンスを魅せつけた。

HIP HOP シーンのみならず 日本の音楽界最重要人物のひとりである。

2011年2月16日、ニューシングル「挑め」をリリース予定。

《KREVA OFFICIAL WEB SITE》 URL: <http://www.kreva.biz/>

■LITTLE(りとり)について

東京・八王子生まれ。

【東京1番小さいMC】KICK THE CAN CREWのリーダー。

1998年、ミニ・アルバム「いいの」でソロデビュー。

同年 KICK THE CAN CREW (KREVA, MCU, LITTLE)を結成。

2001年には、KICK THE CAN CREWの活動と並行して、ソロ初のフルアルバム「Mr.COMPACT」をリリース。2004年6月グループの活動休止に伴い、ソロ活動を本格的に再開。

DJ FUMIYA (RIP SLYME)、東京スカパラダイスオーケストラのホーンセクション、トータス松本とのコラボレーションなど、話題作を連続リリース、

2005年にはアルバム「LIFE」を発表。またリリーフランキー作、人気アニメ「おでんくん」(NHK教育テレビ)に『ニセおでんくん』役で声優として出演するなど、幅広い分野で活躍。

2007年 約2年振りに「ワンマンショー」「夢のせい」とシングルを発表。

「夢のせい」のプロモーションビデオは、巨匠・中野裕之が監督、新人女優・北乃きい主演で話題になり注目をあび、2008年、ソロデビュー10周年を迎えた2008年の、自身の誕生日でもある5月7日に、待望のアルバム「YES” rhyme-identity」を発表。同日、10周年、誕生日、アルバム発売を記念したスペシャルライブを東京・恵比寿キッドルームで開催。

HIP HOPの醍醐味『韻』の世界を追求し、『リックの天才』と言われ全ての世代からリスペクトされてきたLITTLEのお祝いづくしのライブには、多くのアーティストがゲストで出演するなど記憶に残るライブとなる。

同年、9月にはLITTLE CONCERT TOUR 2008「YES” rhyme-identity」と題し、約3年振りの全国ツアーを東京・名古屋・大阪・福岡で行い、東京赤坂ブリッツ公演では、総勢16名のオリジナルBIG BANDを結成しLITTLEならではの新境地を披露するかと思えば、バックダンサーを一般公募したりと、HIP HOPの要素を盛り込んだ10周年にふさわしく、またLITTLEのこれからを予感させる節目のライブとなった。

10周年を終え、楽曲制作にとりかかり、ROCK IN JAPAN FES.など、夏フェスでは新曲を披露。ジャンルの楽曲をオーガニックスタイルでゆとりのあるステージングを展開。ただ今3枚のアルバムを制作中。オーセンティックなHIP HOP、そして叙情的なHIP HOPのオリジネーターLITTLEが新しい感覚で発信してくることへの期待が寄せられている。

《little official web site》 URL: <http://www.little.vc/>

《MySpace》 URL: <http://www.myspace.com/littlejp>

■MCU(えむしーゆー)について

1973年8月1日生まれ。東京都巣鴨出身。

活動休止中の KICK THE CAN CREW の MC。

アンダーグラウンドではすでに 20 年のキャリアを持つrapper。

KICK THE CAN CREW として活動しながら、ソロ活動として 2002 年には敬愛する浜崎貴司をフィーチャリングしたシングル『幸せであるように』をリリース。

KICK THE CAN CREW 一時休止後、ソロ活動を本格的にスタート。

2005 年 5 月 11 日、RYOJI(ケツメイシ)、宮沢和史(THE BOOM)、175R など、ヒップホップ、ロック、ポップス、クラブ界から豪華アーティストが多数参加した初のソロ・アルバム『A Peacetime MCU』をリリースし、オリコンチャート 6 位を記録。

同年 11 月 30 日には伝説の渋谷公会堂のライブを収録した DVD 『A Peacetime MCU—ONE NIGHT STAND 2005.6.23—』を発売。

オリコン DVD(ミュージック)チャート 9 位を記録。

役者としての活躍もめざましく 2006 年には KICK THE CAN CREW 時代から親交のある堤幸彦監督の映画『明日の記憶』に出演。さらに、宮藤官九朗脚本の大ヒット作映画『木更津キャッツアイワールドシリーズ』にも出演し、テーマ曲「シーサイド・ばいばい」もプロデュース。

木更津キャッツアイ feat.MCU として参加、オリコン 1 位を獲得。

2007 年 6 月には 2nd アルバム『A.K.A』をリリース。9 月には、ソロ初の TOUR3 公演を行う。

2008 年には、デーモン小暮閣下の脚本、初監督を務めた映画『コナ・ニシテ・フウ』で初主演を飾る。

15 歳からマイクを握って 20 年のアニバーサリーイヤーでもある 2009 年。

3 月 11 日にはソロ 3 作目のアルバム「SHU・HA・RI～STILL LOVE～」をリリース。リードトラックで GLAY の TERU 氏とコラボレーションした「STILL LOVE featuring TERU (GLAY)」が、堤幸彦監督制作による PV と共に話題になる。

2009 年 8 月 2 日には、KICK THE CAN CREW 時代から通算 6 回目の“ROCK IN JAPAN FES2009”に出演。

さらに 2009 年 8 月 29 日公開、超話題作映画『20 世紀少年-最終章- 僕らの旗』にも俳優として出演。

2010 年 2 月 10 日、HIP HOP 界の異端児 MCU の軌跡を綴った強力盤、オリジナル街道まっしぐらに歩み続けてきた奇跡の 7 年間の集大成となるソロベストアルバム「BEST OF MCU」をリリース。

また、『A Peacetime MCU』(2005 年)収録曲「いいわけ/MCU feat. Ryoji」が、多くのファンの熱い声により遂に配信！

レコチョクの着うたフル®では、ウィークリーランキング 9 位を記録し

(集計期間:2010/02/10～2010/02/16)、5 年前の伝説のセツナソングが今再び動き始めた。

rapper としてだけでなく、役者としての活動にも挑戦し、多方面で活躍が期待される HIP HOP 界の逸材。

《MCU official web site》 URL: <http://www.mcu.tv/>

■SONOMI(そのみ)について

青森県青森市出身、9 月 8 日生まれ。

音楽教師である父を持ち、幼少期からピアノに接し、高校生のときにアシッド・ジャズに触れ、それを入口にクラブ・ミュージックに魅了され、やがてヒップホップ、R&B と出会う。“自分もあのステージの上で歌いたい”と強く願い続ける。

KREVA 主宰「くレーベル」第一弾アーティストとして、2005 年「一人じゃないのよ」でデビュー。

2007 年に「Everyday☆エビデー☆」でメジャーデビュー。ブジュ・バントンをサンプリングしたリード曲「Everyday☆エビデー☆」は全国 FM 局、ミュージックチャンネルでパワープレイされる。

プロデューサーである KREVA の全国ツアーに同行し、日本武道館や ROCK'IN JAPAN FES のメインステージでマイクを握りながら、19 歳のときに始めて立ったクラブのステージに未だに立ち続け、地元青森でもレギュラーイベント「CONTROL」を持っている。

2008 年 9 月にメジャー初のフルアルバム「S.O.N.O」をリリース。全国ツアー最終日の恵比寿リキッドルーム公演では、新人ながら超満員のファンで埋め尽くされ話題になる。DJ セットはもちろん、ピアノの弾き語りも披露するなど、普段の素朴な佇まいからは想像できない圧倒的なステージングと、強しなやかな暖かい歌声で、全ての MUSIC LOVER をロック！歌とラップ、最先端の音楽をポップにブレンドしていく独自のセンスが高い評価を受けている。

2009 年スマッシュヒットしたシングル「SUMMER」は、夏をテーマに今までの SONOMI の楽曲イメージを変える〈明るく楽しい〉ナンバーになり、飛躍に手応えを感じさせる充実の 1 枚に。続いて、2010 年 1 月 27 日シングル「ミラクルチョコレート」を発表。

2010 年 9 月 8 日、SONOMI の誕生日に 3rd アルバム「S.O.N.O.M」を発表！

自他共に認める最高傑作アルバムが誕生。

「愛 (I) が足りないよ」と様々な出会いを通じ、本当の自分「I」を探す物語を描いたこの作品で、

自身の立ち位置をしっかりと築き、アーティスト、女性としても成長を実証する。

大阪、福岡、東京と行われた全国ツアーも自信に溢れ、ひとり一人を突き動かさせるパワフルでポジティブなエネルギーが全開。感謝に満ち溢れた笑顔は、今後の未来を大いに予感させた。

《SONOMI OFFICIAL WEB SITE》URL : <http://www.sonomi.biz/>

■千晴(ちはる)について

1982 年 6 月 19 日生まれ。東京都高尾育ち。

2006 年夏から KREVA のサイド MC としてステージを盛り上げ、大舞台でのライブを数多く経験し、CD 作品でもラップのみならず、トラックメーカーとして KREVA のアルバムなどに参加。

2008 年 3 月発売の KREVA 3rd album「よろしくお願いします」では、

KREVA × 千晴のストレス FREE として「ストロングスタイル」

「You don't stop!!」「Have a nice day!」の 3 曲、さらに「ビコーズ」

「揺さぶるブルー」はソロのトラックメーカーとして、

「You are my sunshine」では RAP で参加している。2007 年の KREVA

「K-ing」ツアー各会場で、ソロデビューアルバムから先行で 3 曲をカット

した限定 CD「次は俺の盤」を発売し、当初の目標としていた 1000 枚を見事完売！

2009 年 1 月 25 日、KREVA が主宰するくレーベルより、デビューアルバムにして 2 作品を同時リリース。千晴がほぼ自分の手で作り上げた初期音源が詰まった自主制作の名に相応しいアルバム「千晴見聞録」と、「GO」や「STOP!! feat.三浦大知」など新しい音源が詰まった「バカ正直」は、デビューアルバムながらも千晴の世界観がしっかり詰まった聴き応えのある作品に。

一方、アルバムリリースを経て外仕事も増え、様々なアーティストの作品のプロデュースやゲストワークを手掛ける。中でも、良きライバル的存在で公私共に仲のいい三浦大知の 2nd アルバム「Who's The Man」には、千晴楽曲「STOP!! feat.三浦大知」の三浦大知 ver.が収められている他、DVD「DAICHI MIURA LIVE 2009」には 2 人で作った未発表曲「NAMIDA」も収録。

また、2009 年 6 月 17 日発売のくレーベルコンピ【其の五】に 1 曲参加し、

LIQUIDROOM で行われた「くレーベル祭り 2009」でも特攻隊長的にオープニングから盛上げた千晴は、くレーベルでは言わばムードメーカー的存在。

最近では、自身の作品制作と並行して、秘かに企てているプロジェクトも着々進行中。不景気なんてぶっ飛ばせ！とばかりに、2010 年代の音楽シーンに活を入れるべくガンガン挑んでいく千晴に乞うご期待！

《千晴 official web site》URL : <http://www.chiharu.fm/>

■くレーベルについて

KREVA が主宰するインディーズレーベル。

2005 年リリースの KREVA プロデュースによる SONOMI のデビューシングル

「一人じゃないのよ」にはじまり、これまでにくレーベルコンピ

【其の一】【其の三】はライブ会場限定で、【其の二】は新星堂 &

ライブ会場限定で発売し、コンピ 3 作はいずれも現在は入手困難な状態に。

2009 年 5 月 10 日には、「くレーベル祭り 2009～く Label is Dead?」を開催し、

タイトな構成でいて満足度の高い見せ所満載のステージで、

まさに現在進行形の HIP HOP を体現。2009 年 6 月 17 日に、約 3 年ぶりとなる

くレーベルコンピの最新作「【其の五】その後は吾郎の五曲」

「【其の四】く Label is Dead?」を 2 枚同時リリース。

そして、2010 年 6 月 16 日、KREVA トータルプロデュースによる将絢 × EVISBEATS のミニアルバム『offutaride』をリリースした。

《くレーベル Official Website》 URL: http://www.kreva.biz/k_label/

■EMTGについて

会社名 : EMTG株式会社 (<http://emtg.co.jp/>)

本 社 : 東京都港区赤坂2-5-27 SKIビル 3F

代表者 : 代表取締役社長 富田義博

設 立 : 2007年3月

事業概要: 携帯アーティストファンサイトの開発・運営

PCアーティストファンクラブの開発・運営

携帯着うた®サイトの開発・運営

チケット販売サイトEMTGの新規事業

音楽イベントEMTG MUSIC Fesの開催

【本件に関するお問合わせ・取材等のお申込み先】

EMTG株式会社 経営管理部 担当: 浅見・本多

TEL:03-6277-8911 FAX: 03-6277-8921 E-mail: press@emtg.co.jp

※EMTGプレスリリース URL: <http://emenews.exblog.jp/>

※「iモード」及び「i-mode®」ならびに「デコメ」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

※「EZweb」は KDDI 株式会社の登録商標です。

※「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国 Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

※「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

※iPhone は Apple Inc.の商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※「Android」は、Google Inc の商標または登録商標です。

※EMTG 及び「EMTG」ロゴは、EMTG 株式会社の商標または登録商標です。

※記載されている会社名及び商品名／サービス名は、各社の商標または登録商標です。